

令和5年度 事業計画

1. ホームページ・オンラインコンテンツの充実

従来型の研修会や研究大会の在り方を見直し、それぞれが、都合の良い時に受講することができる、オンライン型の研修を継続していきたいと考えます。形式は会場でもオンラインでも参加可能なハイブリットな形を用いて、新しい形でのコミュニティを形成していきたいと考えます。

- ・ 公式 YouTube チャンネルより、会員限定での研修等の動画視聴を可能にする
- ・ 複数事業所連携事業（継続事業）— オンライン・動画公開による開催で、参加者を増やす
- ・ オンライン情報交換 — オンラインにて、事業者同士、職員同士が情報交換できる場を定期的に提供する
- ・ リニューアルしたホームページの活用より、新しい情報発信を実施することにより、会員が最大限に活用できるものを構築

2. 意見交換会の開催や行政とのかかわりについて

今まで培ってきた県の協議会としての役割、行政との連携、事業者との連携、多職種との連携については、継続的に、今までの活動を大切にしていきたいと考えます。

- ・ 意見交換会などの行政との連携体制の維持
- ・ 茨城県の各種委員会・研究会への参加を維持
- ・ 地域の協議会との横のつながりを維持

研究大会

状況を鑑み、開催の仕方を議論する

研修事業

① 喀痰吸引等研修

2019年12月3日開講 ～ 2020年7月21日修了予定 受講者 11名

※コロナウィルスの影響により、7月21日修了予定分は修了式を延期している分については、実習の受入病院と協議し、年度内の修了を目指す。

本年度の新規開校については見合わせる

② 複数事業所連携事業

新型コロナウイルス感染防止の為、オンライン開催 又は、動画による公開により実施。

- ① 介護支援専門員受験対策講座
- ② 介護福祉士受験対策講座
- ③ 緊急時・防災対策講座
- ④ 認知症対応研修

* その他、内容については検討中 概ね5～6コース実施予定

茨城県・市町村合同 意見交換会

定期的に、会員や多職種との情報交換のための懇談会を状況を鑑みハイブリット形式等で開催し、意見交換の場を設けることとする。今年度は、年に3回（各地域1回／県北・県央・県南）を開催予定。

介護の日

介護の日の作文コンテストへの後援。
従来通り、県の行事等への協力と参加

<各委員会 活動報告>

委員会活動についても、今年一年かけて、活動の仕方を検討し、新しい体制を検討する。

<理事会・役員会>

理事会・役員会についても、基本的には当面オンライン等を活用し、ハイブリット型の実施形態にて開催する。